

出前講座「北上川上流洪水氾濫シミュレーションの解説」

○開催日時：令和元年9月29日(日)10時30分から11時40分

○開催場所：花巻市立桜台小学校体育館および花巻小学校体育館

○参加者：約560名※花巻地区防災訓練の全体参加者

令和元年9月29日(日)、花巻市の浸水想定区域にかかる20行政区の自主防災組織、約560名の参加により「令和元年度花巻地区防災訓練」が開催されました。

岩手河川国道事務所では、花巻市の要請を受けて、「北上川上流洪水氾濫シミュレーションの解説」について出前講座を実施しました。

近年の全国各地における記録的な大雨による被害の発生状況や北上川の水害の歴史の紹介のあと、「浸水シミュレーション」の実演により、堤防が決壊した場合の浸水区域の広がりアニメーションで紹介するとともに操作方法の説明を行いました。

これらの情報により、堤防が決壊（破堤）した場合、どのくらい浸水するのか、何時間で浸水が始まるのか、何日で水が引くのかなどをイメージすることで、自分の住んでいる地域にどのような浸水被害が想定されるのかについて事前に認識を深めていただき、自らの身を守るため、速やかな避難行動につながっていただければと思います。



説明状況（桜台小学校）



浸水シミュレーションの説明状況



説明状況（花巻小学校）